

# ヤング ウエーブ



2016.7.vol.381

## CONTENTS

- 青少年センターニュース  
「レクリエーション・インストラクター養成講座」  
「青年講座・前期」2講座を開講いたしました。
- お知らせ  
○ジュニアチャレンジ講座「バドミントン」 参加者募集  
○わくわく体験教室「親子ポスター教室」 参加者募集
- 開館・イベントカレンダー
- センター長のひとこと

### <編集・発行>

豊橋市青少年センター  
(指定管理者:特定非営利活動法人 愛知ネット)  
〒441-8087 豊橋市牟呂町字東里26  
TEL:0532-46-8925 FAX:0532-46-8975  
E-Mail:info@toyohashi-yc.jp  
URL:http://toyohashi-yc.jp/

## 青少年センターからの

# お知らせ



## ジュニアチャレンジ講座 「バドミントン」 参加者募集

小学生を対象とした夏休みバドミントン教室です。

- 日時:①7月23(土) ②24日(日) ③30日(土)  
④7月31日(日) ⑤⑥8月7日(日)  
7月23, 24, 30日 午前10時~11時30分  
7月31日 午後1時~2時30分  
8月7日 午前10時~11時30分  
午後0時15分~午後1時45分
- 場所:豊橋市青少年センター(牟呂町字東里26)
- 対象:豊橋市内在住の小学3年生~小学6年生
- 定員:20人(申込順)
- 参加費:500円(教材費)
- 持ち物:ラケット、室内用シューズ
- 申込み:7月5日(火)より青少年センターへお申込みください(TEL:0532-46-8925)



## わくわく体験クラブ 「親子ポスター教室」 参加者募集

親子でポスターのコツを学びます。

- 日時:7月27日(水)、28日(木) 午前10時~正午
- 場所:豊橋市青少年センター(牟呂町字東里26)
- 対象:市内在住の小学生と保護者  
(小学生のみの参加不可)
- 講師:富田 弘さん(豊橋市造形推進員)
- 定員:15組30人(申込み多数の場合は抽選)
- 受講料:500円
- 持ち物:画用紙2~3枚、筆記用具、  
絵具セット一式またはクレヨン
- 申込み:7月10日(消印有効)までに返信先明記の往復はがきに参加者全員の住所・氏名・学年・電話番号、親子ポスター教室参加希望と明記し青少年センターへ郵送してください。(1家族1枚のみ有効)  
〒441-8087 豊橋市牟呂町字東里26



●レクリエーション・インストラクター養成講座



●青年講座 ソフトバレーボール



●青年講座 初めてのHIPHOPダンス



●青年講座 太極拳

5月より、当センターの主催事業「レクリエーション・インストラクター養成講座」「青年講座・前期」を開講しました。レクリエーション・インストラクター養成講座はレクリエーションの指導者育成を目的とした講座で、必要な知識等を身に付けることができます。

受講された方の多くは、ボランティア等でレクリエーション・インストラクターとして活動されており、今回受講された方々もそれぞれの場所で、本講座で学んだことを活かして活躍されることを願っています。

青年講座は運動の促進、青年同士の交流の場の提供を目的に行われ、毎回参加されている方も多く、種目も昨年度に引き続き、ソフトバレーボール、ヨガ&スモールボール、太極拳、HIPHOPダンス、JAZZダンスの5種目を行いました。

受講された方には、全8回の講座を通して、楽しい時間を過ごしていただくことができました。

青年講座・後期は9月より開講予定です。お気軽にご参加ください。

## 青少年センター ニュース

「レクリエーション・インストラクター養成講座」  
「青年講座・前期」  
2講座を開講いたしました。

役に立つ情報はお知らせコーナーで!!

## 7月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
					1 JAZZ	2
3 七夕	4	5	6 ココニコ	7 ダンス	8	9
10 レク	11	12	13 三味線	14	15	16
17	18	19	20 ココニコ	21	22	23 バド
24 バド レク	25	26	27 三味線 ポスター	28 ポスター	29	30 バド
31 バド						

- 休館日
- ココニコ:ここにごサークル  
青年講座  
JAZZ:やさしいジャズダンス  
ダンス:初めてのHIPHOPダンス  
レク:レクリエーション・インストラクター養成講座  
七夕:四季の行事教室「七夕のつどい」  
バド:ジュニアチャレンジ講座「バドミントン」  
ポスター:親子ポスター教室  
三味線:楽しい津軽三味線講座

## 【七月に考える】

熊本地震から3か月が経とうとしています。大きな災害が起きた後、被災地域の住民はバラバラになってしまっています、子どもたちも学校が分かれたり引っ越したり、本当につらい思いをしています。

6月18日は「豊橋学校のいのちの日」が制定されており、いのちの教育がされました。青少年センターは学校へ出向き「学防災」を通じて、命の尊さと自分の命を守るための教育を手伝っております。地域防災と減災の備えは、日頃からの積み重ねと、地域のつながりにあると思います。東日本大震災や熊本地震から学んだことを社会教育施設として伝えることもセンターの役割です。

豊橋市青少年センター  
センター長  
横山 辰夫